



(一部)
馬驥芸術大賞受賞名

今田洋子
斎藤歌子
須藤正行
高木まり子
高寺慶市
竹井嘉朗
原悠紀恵

各賞受賞

(二部)
既無鑑査賞受賞者の中より
(特別賞)

高寺慶市
柏木美保子

中国大使館 文化部賞
埼玉県教育委員会教育長賞
柏木美保子

日中文化交流 協会賞
山崎重之

「馬驥芸術大賞受賞者
喜びの言葉」

高寺慶市
この度第六回馬驥芸術大賞
展に於きまして「馬驥芸術大

賞」を受賞したことは望外の
喜びであり感謝いたえません。
皆様のすばらしい作品を拝見し
私自身も今後もっと研鑽し
て行かねばならぬと思つた次
第です。私の作品は「心の寺」
と題し鎌倉円覚寺を描きました。
山内には十八ヶ寺の塔頭(支
院)があり境内の山門、佛殿、
方丈、等いろいろな建物があ
ります。それを小高い丘より
描いたものですが日頃先生よ
り御指導を頂いている省略
調をもつと身につけ、絵に創
造性をもたせたいと思ってお
ります。いざにしましても
この度の受賞は大変嬉しく、
初心にかえり尚一層励みた
いと思います。

授賞式・懇親会「来賓者
」紹介

シリーズ現代の水墨画会(11)
「馬驥水墨画会」発刊

馬驥水墨画の教室
受講者の教室

「よく描けましたね」
坪内澄代

王先生の歯に絆を着せない
きびしい言葉 絶対に手抜き
をしない情熱ある指導、その
教えを無駄にしてなるものか
とがんばって九年がたち、入
会して十ヶ月が経とうとして
おります。王先生の小品コー
スで墨彩画の実技を、馬驥先
生の研修コースでは芸術理論
とスケッチを学んでおり、兩
先生のおかげで水墨画における
表現の幅が広がり、より一
層創作意欲が湧いてきました。

入会前の私は水墨画に対する
未熟さと迷いで自信を失い
かけておりました。そのよう
な時、以前から憧れていた馬
驥先生の主宰する水墨画会の
存在を知り、飛びつく様に入
会いただきました。今、長年の夢
が叶い大きな喜びに浸つて
おります。両先生の授業を受
けていますと芸術に対する熱
意が伝わってきて心の霧が晴
れていく様な感覚しさを感じ

度の馬驥芸術大賞展では思
いがけない賞をいただき素直に
喜んで居ります。同時に先
生のきびしく又愛情ある指導
と諸先輩のやさしさに感謝い
たします。



日本美術教育センターが出版
している水墨画月刊雑誌「趣
味の水墨画」(二〇〇五年三月
号の別冊として)シリーズ「現
代の水墨画会」(十一)で馬
驥水墨画会が紹介領布されま
した。 東洋芸術の至宝・水墨画
その伝統を継承し、発展させ
ていく。文化交流とともに、
人の和を創りあげ、国際社会
へ貢献することを旨とする。
自由な気風の中で優秀な人材
を育成し、文化を通した国際
交流と水墨画の普及と発展を
目指す画会の沿革及び活動内
容が詳細に紹介されています。



「第六回馬驥芸術大賞展」
実行委員会よりご報告

「全国本部役員会議」を開催

◎七月一日

馬驥水墨画展示館にて
本部役員が出席して協議され
ました。

二十数年前の感激が、未だ私の心に続いています。
その時私は、生け花を習つており、その先生より生け上
がつた作品のスケッチを手にした時の事で、近くの公民館の
墨教室で絵の勉強をはじめたばかりの頃だったのです。
何か参考になる本はないかと探していたその時の事でした。
それ以来ずっとといつか馬驥先生に直接ご指導いただきたいと
胸に抱き続け、ようやく約三年前、念願が叶い月一度、新幹
線通学生となり毎回毎回緊張と新たな発見、と同時に様々な
不安を抱え奈良に戻る。そんな状況です。

教室に入れて頂きました。それ以來ずっとといつか馬驥先生に直接ご指導いただきたいと
胸に抱き続け、ようやく約三年前、念願が叶い月一度、新幹
線通学生となり毎回毎回緊張と新たな発見、と同時に様々な
不安を抱え奈良に戻る。そんな状況です。

雲南芸術写真講座
会場: 馬驥展示館
期日: 10月13日
著名写真家・馮学敏氏の
「雲南省写真集」に基づき
芸術写真の講義が行われま
した。



出遭いの不思議

八幡佐起子

二十数年前の感激が、未だ私の心に続いています。

それは、ある書店で馬驥先生の画集を手にした時の事でし
た。それ迄に感じた事のない不可思議な感覚が体にわき上
がつて来たのです。

春に副会長会議を開き、七月、十一月に役員会議を行い、準備進行状況、役割分担、諸々準備作業などを報告。春加、展示館へ有志が集まり遅くまで道江、佐野、山崎發、安達、川本、上坂、永田、鈴木静、廣住、高寺、竹井、藤間、布水上、守屋、加藤、菊島、岩城、河内、小村、原田利、坪内、染野、熊井、藤原、高橋由、原田恭、川、春山、藤田、山中、横山、木村峯、岩井、出水田、雨宮、宮田、外山、山崎重、田口、柏木、山口泰、他の皆さん準備並びに会期中、ご協力、大変お疲れでした。

◎十一月十日
馬驥水墨画展示館にて
議題
・第六回馬驥芸術大賞展
の進行状況
・馬驥水墨画会の会則に
ついて
・中国雲南省のスケッチ
・研修旅行
・大賞展秀作画集の紹介
・懇親会について

・第六回馬驥芸術大賞展
の役割分担
・大賞展準備作業について
・大賞展秀作画集の紹介
・懇親会について